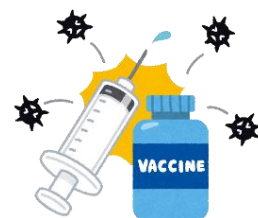


新型コロナワクチンを接種した皆さまへ

ワクチンを接種しても油断は禁物です

新型コロナワクチンは2回接種することで免疫力が強化するとされています。免疫がつくことで新型コロナウイルス感染症の発症を予防したり、重症化を防ぐことが期待され、全国的に接種を終えた高齢者の感染が減ったことも、ワクチン接種の効果とみられています。

和寒町でも希望された多くの方が9月までにワクチンの2回接種を終えますが、ワクチンを接種したからといって油断は禁物です。次のことにご注意ください。



① ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する可能性があります。

最も高い発症予防効果が得られるのは、2回目を接種してから7日程度経って以降です。体の中である程度の抗体ができるまでに1~2週間程かかるため、1回目の接種後から2週間程度は、ワクチンを受けていない方と同じくらいの頻度で発症することが報告されています。

また、臨床試験においてワクチンを2回接種した場合の有効率は約95%と報告されており、100%の発症予防効果が得られるわけではありません。

また感染力の強い「デルタ株」が感染の多くを占めるなど、今後もウイルスの変異が心配されることから、ワクチンの効果を過剰に期待しすぎないことが重要です。

② ワクチン接種後もマスクは必要です。

ワクチンを接種した方が、他人への感染をどの程度予防できるかは残念ながらまだ分かっていません。また、ワクチンを接種した方も接種していない方、接種できない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。

このため、引き続き「3つの密」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行など感染予防対策を継続していただくようお願いします。

参考

北海道新聞 横田教授の「コロナ」チェック
北海道新聞 当瀬規嗣教授の「生きる」しくみ
厚生労働省 新型コロナワクチンQ&A

